

赤平市・地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

赤平市役所から体育館、病院、図書館などの市内9ヶ所の公共施設を11Mbps無線LAN及びISDN回線でネットワーク化し、行政情報システム、介護・健康管理システム、防災情報システムの提供や、電子メールを利用した相談・提言コーナーにより、行政と市民との双方向コミュニケーションネットワークを構築し、行政サービスの向上を図ります。

整備期間

平成13年度

総事業費

約49,000,000円

無利子貸付金額

約24,000,000円

主な伝送路

無線LAN（11Mbps）、ISDN回線（64Kbps）

接続箇所

10箇所

主なアプリケーション

(1) 行政情報システム

各公共施設の利用状況の確認や仮予約、また行政・市民生活情報を住民に対しホームページにより提供し、電子メールによる相談・問い合わせを行うことができ、市民掲示板や町づくり提言箱の設置により、双方向性を活かした市民の積極的な市政の参加の促進を図ります。

(2) 介護・健康管理システム

介護支援センターと市立病院をネットワークで接続し、一体となった介護予防、各種検診情報の提供や申し込み、相談コーナーの設置やボランティア活動の情報交流を図ります。

(3) 防災情報システム

消防本部とのネットワーク接続により防災情報、災害発生時の避難所情報、復旧情報をリアルタイムで提供し、防災に対する市民への啓蒙活動を発信し、これらにより地域性を活かした行政情報の提供、市民福祉の向上、双方向の行政サービスの提供により、市民の利便性の向上を図る。

イメージ図

